



竜王東小学校 学校だより

# のびっ子 NO9

平成30年 1月15日

(文責:校長 大柴)



③じょうぶで  
たくましく  
最後まで  
やりぬく子ども

②きまりを守り  
思いやりのある  
心豊かな子ども

①よく考え、  
進んで学ぶ  
子ども

人間性豊かで  
主体性に富んだ  
児童の育成

学校教育目標



## あけましておめでとうございます



2018年の幕開けです。平成の時代も、30年を数えるまでに年を重ねてきました。新年には、ご家族お揃いで穏やかなお正月を過ごされたことと思います。昨年中は、本校の教育活動に対しまして、各ご家庭のご理解やご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、今年をどんな年にしていくのか。どの子どもも新たな目標を立て、それに向かって努力・挑戦してくれることと思います。しっかりとした目標をもち、その達成に向けて喜びも苦しさも経験しながら頑張っていく姿は、成長の礎になるものです。そして、目標達成への積み重ねがあればあるほど、自分を大きくしてくれる源となるでしょう。竜王東小の子どもたちも新たな目標に向かって大いに力を発揮してくれることと期待します。

第三学期は、次の学校や学年への橋渡しの役を担う重要な学期です。学年のまとめをしていくとともに、次なるステージへの夢や希望を抱いて、日々の学校生活を充実させていくことが望まれます。

### 「校内書きぞめ大会」に向けて

新年の節目には、心新たに抱負を書きぞめに表すことが習わしだったそうです。校内でも、年末から力を傾けてきた硬筆・毛筆を校内大会として行っていきます。その作品は、教育祭「書きぞめ大会」として出品していきます。

今年の課題は次の通りです。

- 1年生(硬筆)「ゆめ」
- 2年生(硬筆)「きぼう」
- 3年生(毛筆)「まつ」
- 4年生(毛筆)「天地」
- 5年生(毛筆)「信じる力」
- 6年生(毛筆)「山里の春」

年末には、地域在住の書家である五味幽花先生にご指導していただきました。丁寧な個別指導をしていただき、どの子どもも上手に書けるようになってきました。本番までにもう一度、ご指導していただく予定になっています。頑張りが発揮できるように願っています。

なお、優秀作品は県立美術館に展示されます。





## スキー教室に行ってきました。



1月11日(木)に5・6年生によるスキー教室が長野県の富士見高原スキー場で実施されました。寒波襲来によって寒さも一段と厳しい折でしたが、運良く晴れ間が広がり、夜のために降り積もった雪の柔らかさが心地よく感じられ、一面の銀世界に心躍りました。

グループに分かれて、インストラクターによる実技指導を受けました。6年生は、昨年の経験を生かし滑降の技を磨き、5年生は基礎からの指導を受け、滑る・止まる・曲がる技を学びました。どのグループも指導者の指示をよく聞いて確実な学習をしたので、リフトに乗ってゲレンデの上からの滑走を経験することができました。初めてのスキーとなる5年生も、滑り方のコツをつかみ上達しました。

各家庭では、健康管理や準備等にご協力をいただきありがとうございました。



### あいさつの効果

毎朝8時過ぎに玄関に朝のあいさつの声が響き渡ります。児童会役員とその日の担当学級の子どもたちが、皆を迎えながらあいさつをしています。ずらりと並んだ人数に圧倒されがちですが、ほとんどの子が元気よく「おはようございます」と返してくれています。中には、恥ずかしげに下を向いて無言で通り過ぎる子や、友だちとの話に夢中になっている子などもいますが、あいさつを交わせる子が確実に増えています。

たった数秒間のあいさつですが、積み重ねは人と人をつなぎ、交友関係を広げていく源にもなります。そして、あいさつを声に出す効果は、日常生活へも良い影響を及ぼします。元気な受け答え、澁刺とした表情、笑顔、相手に合わせた反応力…あいさつは、人間としての対応力を高めていってくれます。



笑顔でにこっとあいさつできる子、アイコンタクトをしっかりと相手を見つめてあいさつできる子、「〇〇先生、おはようございます。」と相手の名前を言ってからあいさつできる子などが現れるようになりました。レベルアップした最近の竜王東小学校の朝のあいさつ風景です。そんな、うれしいあいさつを交わせる子からは、1日のスタートである朝から貴重な元気をもらっています。

本当に子どもからもらうあいさつの笑顔には力があると感じています。今年も子どもたちの笑顔がたくさん見られるように、教職員一同力を合わせて取り組んで参りたいと思います。